

主な内容

・2面…総合計画第3次実施計画
スタート

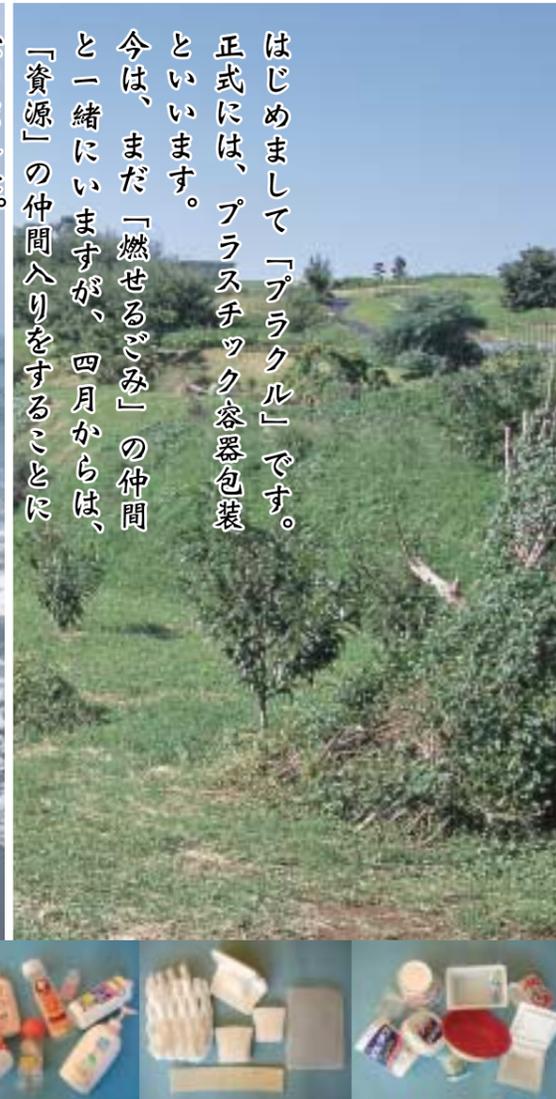
・3面…博物館年間会員を募集

特集(4・5面)…分別、そしてリサイクル。変わる収集、減らすごみ

●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 100,000部(毎月1日・15日発行)



プーの容器、マヨネーズのチューブなどに、わたしの顔のマークを見つけたら、四月からは、やさしく手にとって資源として分別してください。どうぞ、よろしくお願ひします。



はじめまして「プラクル」です。正式には、プラスチック容器包装といえます。今は、まだ「燃せるごみ」の仲間と一緒にいますが、四月からは、「資源」の仲間入りをする事になります。

この春に入学や入社するみなさんと同じように、今は、新しい場で活躍できる喜びでいっぱいです。わたしは、平塚にある海、山、川といった豊かな自然が大好きです。この環境を未来へつなげるためには、ごみを減らしていくことが大切だと思います。みなさんに分別していただくことで、わたしは生まれ変わる事ができます。お菓子の袋や、シャンプーの容器、マヨネーズのチューブなどに、わたしの顔のマークを見つけたら、四月からは、やさしく手にとって資源として分別してください。どうぞ、よろしくお願ひします。

はじまる。プラクル資源化収集

●プラクルの出し方●

- ①中身を食べる
使い切る
- ②汚れを取る
残りがすがある場合は水でゆすいだり、ふき取ったりして
汚れを取る
- ③ビニール袋に入れる
半透明や透明の袋に入れて出す(レジ袋可)
- ④資源再生物
集積所に出す
ペットボトルと同じ収集日に
出す(午前7時から8時30分まで)

プラのマークの品物は
資源化収集するのは、**プラ**のマークがついた品物です。このマークがついた品物には、次のようなものがあります(参考・上写真)。

- 袋類…お菓子・パンの袋、レジ袋、お米の袋、レトルトカレーの袋
- ラップ類…食品トレイにかかっているラップ、たばこの外包装フィルム
- トレイ類…食品トレイ、刺身皿、持ち帰り用すし皿
- 容器・カップ類…弁当の容器、卵パック、豆腐の容器、写真フィルムケース
- ボトル類…ソースのボトル、乳酸菌飲料のボトル、シャンプーのボトル、台所用洗剤のボトル

収集日は週一回
プラクルの収集日は週一回です(各地区の収集日一覧は手ふきの袋)

付属品の容器や包装類…飲料パックのストローの袋、お手ふきの袋

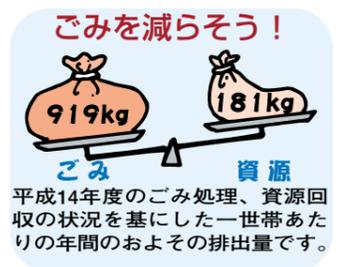
資源再生物集積所
ボトル: PP
ポンプ: PP, PE

●チューブ類…マヨネーズのチューブ、歯磨き粉のチューブ
●化粧品類のチューブ
●ふた・キャップ・せん類…ペットボトルのふた、ソースのふた、マヨネーズのふた、スプレー缶のキャップ

▲**プラ**のマークは、品物のラベルなどに表示されています。この場合は、ボトルとポンプがプラクルです。PP、PEは材質を表します。

四月から「プラクル」(プラスチック容器包装)の資源化収集をはじめます。収集するのは、**プラ**のマークがあるプラスチック容器包装です。プラクルの資源化収集に伴い、ペットボトルの収集が月二回から週一回になるなど、収集方法が変わります。プラクルは容器包装類の中でも占める割合が容積、重量ともに最も高くリサイクルによるごみの減量化が大きいものです。プラクルを分別収集してリサイクルすれば、焼却するごみが大幅に減り、最終処分場(埋め立て地)の延命化も期待できます。

※「プラクル」とは、平塚市で多量にプラスチック容器包装の愛称です。
◆問い合わせ先 環境業務課(☎21-8796)



◎新しい収集日一覧など。4・5面へ続く

安全は心と時間のゆとりから 新入生を交通事故から守ろう

4月6日(火)から15日(木)まで春の全国交通安全運動を実施します。



- ◆新入学(園)児の交通事故防止…4月は入学や入園など、お子さんにとって新しい生活が始まります。お子さんと一緒に通学(園)路を歩いて、危険な場所を確認するなどして、安全な歩き方を指導しましょう。また、車を運転中に子どもを見かけたらスピードを落とし、一時停止をしたりして、思いやりのある運転をしましょう。
- ◆自転車の事故防止…自転車も車の仲間です。一時停止のある交差点では、必ず止まり左右の安全を確認しましょう。また、暗くなったら必ずライトをつけましょう。

☎ 交通安全課(内線2640)

ひと、まち、自然 みんなで創るいきいきひらつが



小児医療費や就園費助成の拡充、介護予防と介護老人福祉施設整備の支援、地域ぐるみの福祉活動の促進など、子どもから

安心・安全のまちづくり
▽主な実施計画事業 市民活動の支援・救済、地域情報拠点の整備、自治基本条例の策定、市民対話集いの開催

「ひらつか市民活動センター」の運営などにより市民活動を支援し、市民活動の盛んなまちづくりを進めます。また、IT社会に対応した情報提供・受信の充実、市民と将来のまちの姿やまちづくりの課題などを議論して市政にいかす場としての市民対話集いの充実、住民自治の仕組みづくりとなる自治基本条例の制定などにより、協働のまちづくりを進めます。

新平塚市総合計画の第三次実施計画がスタートします。これは、平成十六年度から十八年度までの三年間に実施する施策や主要な事業を定め、各年度の行財政運営の指針となる計画で、重点的な取り組みとして、四つの施策を掲げています。三年間の総事業数は三百九十二事業、総事業費は五百六十六億三千百万円を見込んでいます。

新平塚市総合計画 第三次実施計画スタート

◆問い合わせ先 企画課(☎21-8760)

協働のまちづくり

「ひらつか市民活動センター」の運営などにより市民活動を支援し、市民活動の盛んなまちづくりを進めます。また、IT社会に対応した情報提供・受信の充実、市民と将来のまちの姿やまちづくりの課題などを議論して市政にいかす場としての市民対話集いの充実、住民自治の仕組みづくりとなる自治基本条例の制定などにより、協働のまちづくりを進めます。

面の改訂、ブロック塀などの倒壊予防対策

環境と共生するまちづくり

自然観察園の整備や自然環境評価の実施など、自然環境保全・活用の推進と仕組みづくりを市民と一緒に進めます。また、リサイクルプラザでのごみの資源化や減量化などの促進により循環型社会への取り組みや環境情報の積極的な提供、グリーンエネルギーの利用促進、環境市民による家庭と学校版ISO活動の促進など、環境と共生するまちづくりを進めます。

活力あるまちづくり

中心市街地まちづくり計画に基づく中心市街地と西口地区の再整備や土地区画整理事業を推進し、また、中心市街地活性化基本計画に基づくTMOの支援と連携の推進、産学共同研究の支援などにより、活力あるまちづくりを進めます。

がん集団検診日程

日程	会場
4月18日(日)	市役所*
24日(土)	保健センター*
5月13日(木)	湘南農協土沢支所
13日(木)	神田公民館
17日(月)	保健センター*
6月1日(火)	港ベイサイドホール(競輪場前)*
28日(月)	保健センター*
7月23日(金)	湘南農協城島支所
28日(水)	湘南農協岡崎支所
29日(木)	保健センター*
8月5日(木)	金田公民館
18日(水)	東海大学湘南校舎
9月2日(木)	神田公民館
22日(水)	旭南公民館*
26日(日)	保健センター*
10月2日(土)	市役所*
15日(金)	湘南農協豊田支所
11月2日(火)	旭南公民館
14日(日)	市役所*
12月12日(日)	保健センター*
平成17年1月17日(月)	保健センター*
2月12日(土)	保健センター*
20日(日)	保健センター*

・青字の会場は胃がん・大腸がん検診のみ実施。
・*印の会場は結核診断があります。結核診断は、申し込み不要です。直接会場にお越しください(8:30~11:30、13:00~14:00)。

平成十六年度のがん集団検診の申し込みを受け付けます。がんの早期発見・早期治療のため、年に一度、検診を受けましょう。会場により受けられる検診が異なりますので、ご確認のうえお申し込みください。

各会場とも定員になり次第締め切ります。
▽対象
・胃がん、大腸がん…市内にお住いの40歳以上の方
・子宮がん、乳がん…市内にお住いの30歳以上の女性の方

▽費用
・胃がん…900円
・大腸がん…500円
・子宮がん…600円
・乳がん…300円
・結核診断…無料
※70歳以上の方は無料。
お申し込みは、はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号、希望検診名、受診希望日を記入し、健康課(〒254-8666浅間町9-11:内線2260)へ。

がん集団検診を受けよう

早期発見
早期治療

市民と市長の春のいどばた会議

まちづくりについて、市民のみなさんと市長が「語り合う場」です。

日時	会場	締め切り
4月4日(日)午後2時~4時	崇善公民館	3月26日(金)
4月12日(月)午後7時~9時	松が丘公民館	4月5日(月)
4月20日(火)午後7時~9時	大神公民館	4月13日(火)
4月27日(火)午後7時~9時	旭北公民館	4月19日(月)

▷申し込み方法 参加希望日、住所、氏名、電話番号を電話またはファクス、Eメールで企画課(☎21-9618・FAX0120-704589・E:kikaku@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ

進行役ボランティアも募集します

いどばた会議の進行役をしていただける方も同時に募集します。

▷申し込み方法 3月26日(金)までに、電話、ファクス、Eメールで企画課へ



こちら「119番」消防署です

応急手当を身につけましょう

消防署へ通報し、救急車が到着するまでは、およそ6分かかります。人は、心臓停止後約3分、呼吸停止後約10分、多量出血後約30分で50%が死亡してしまいます。もし、あなたが救命法を知っていれば大切な命が助かるかもしれません。

消防本部では、定期的に普通救命講習会を開催しています。また、事業所や団体などから要望があれば講習会を開催しています。救命の知識と技術を習得して、万一のときに役立ててください。



☎ 消防本部警防課(☎21-9729)

3月27日~4月4日の土・日曜日

転入・転出などの届け出ができます

◇問い合わせ先 市民課(☎21-8772)

引っ越しが集中する期間の土・日曜日に、市民課(市役所1階)の窓口を開き、住民異動届(転出、転入、転居)とそれに関連する手続きを受け付けます。*他市町村に確認が必要な業務などは取り扱いできません。▷日時 3月27日(土)・28日(日)、4月3日(土)・4日(日)、午前8時30分~午後5時

暮らし

博物館の年間会員を募集 新たな知識を広げよう

天文、生物、歴史などの各分野で専門の知識をもった学芸員があなたを新しい世界へと導きます。あなたも年間会員になって、興味のある分野の知識を広げてみませんか。

お申し込みは、三月三十一日(水)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望する会を記入し、博物館〒254-0041浅間町12-41・☎33-5111へ。抽選。



子どもたちに説明する展示解説ボランティア

- ◆石仏を調べる会：神田地区の道祖神などの石造物を調べるとともに、「平塚の石仏―大野地区編―」を編集します。
- ▽活動日 毎月第2・4木曜日、午前10時～午後4時
- ▽定員 5人
- ◆民俗探訪会：県内各地の祭礼や年中行事を訪ねて調べます。分科会では毎月第1水曜日に「平塚の社寺と祭を調べる会」、月一回土曜日は「民具に親しむ会」を開催します。
- ▽活動日 毎月1回、土曜日は月一回土曜日、時間は不定
- ▽定員 30人
- ◆古文書講読会：近世文書の解説をして、市の歴史を学びます。
- ▽活動日 毎週金曜日、午前10時～午後3時(第5金曜日は休み)
- ▽定員 10人
- ◆平塚の空襲と戦災を記録する会：資料の収集や体験者への聞き取り調査などをして、戦災地図を作成します。
- ▽活動日 毎月第4土曜日、午後1時30分～4時30分
- ▽定員 10人
- ◆古代遺跡を探る会：「大住国府から武蔵国府への道を歩く」とテーマに、平塚から府中まで歩き分科会では土器作りなどで縄文時代の生活を体験します。
- ▽活動日 毎月第1日曜日、午前10時～午後3時
- ▽定員 20人
- ◆天体観望会：博物館の屋上で天文現象を観望し、天文観察の基礎知識と技術を学びます。
- ▽活動日 主に土曜日の午後6時～9時、全23回
- ▽定員 30人(中学生以上。18歳未満の方は保護者名を記入)
- ◆星まつりを調べる会：星と関

まさかにも備えて 交通災害共済に入ろう

四月一日(木)から平成十六年度交通災害共済の加入申し込みを受け付けます。

交通災害共済は、交通事故に遭ったときにお互いに助け合

- 連のある場所や行事を調査し、天文現象を学び、人と天文との関わりについて考えます。
- ▽活動日 毎月1回、主に土曜日
- ▽定員 50人(中学生以上)
- ◆相模川の生い立ちを探る会：丹沢山地などの相模川流域を歩き、地形や地質を観察します。
- ▽活動日 毎月1回、土曜日は日曜日、午前9時～午後5時
- ▽定員 20人
- ◆漂着物を拾う会：平塚海岸で回収した生き物や人工物を調べて、海の環境を考えます。午後は、希望者のみ館内で回収物を整理します。
- ▽活動日 毎月第2土曜日、午前9時30分～11時
- ▽定員 30人
- ◆「水辺の楽校」生き物調べの会：相模川の馬入、水辺の楽校で動植物を調べ、自然に親しみます。
- ▽活動日 毎月1回、日曜日、午前9時～正午
- ▽定員 30人
- ◆展示解説ボランティアの会：常設展示や特別展示の解説員を募集します。研修を受けた後、週一回程度、展示室で解説ボランティアをします。
- ▽活動日 毎月第1・3木曜日
- ▽定員 20人



るように市民のみなさんの掛付け金をもとに見舞金を出す制度です。万一の交通事故に備え、家族みんなで加入しましょう。

▽対象 平塚市に住民登録または外国人登録をしている方

▽共済期間 5月1日～平成17年4月30日

※中途加入は、加入日翌日から平成17年4月30日まで

▽共済掛金

- ・大人：500円
- ・70歳以上の方と障害がある方：300円
- ・中学生以下：200円

▽見舞金 死亡(百万円)から1週間以上1か月未満の傷害(一万五千円)までの6段階

▽申し込み方法 4月1日(木)2日(金)に各家庭にお配りする申込書に、掛付け金を添えて市民活動推進課(市役所東附属庁舎2階または市内の金融機関(郵便局を除く)へ)

※申込書は、市役所や市内の金融機関にもあります。

お問い合わせは、市民活動推進課(内線2263)へ。



こんな通学路になるといいですね。(画：教育委員会)

思い出のわたしの通学路

進学や進級の話をする季節になりました。わたしが小学生のころは、朝になると、みんなで誘い合って通学していました。この季節になるとそんなことを思い出します。



市長 大蔵 律子

通学路では、荷車にのって畑に行く大人と「おはよう」と自然に声をかけあっています。バス通りの大きな道に出るまでは、近所の裏庭を通るようなこともありました。季節になれば、家の人からピワヤザクロをもらうなど、道草をするのが楽しみでした。中学生のときは、バレーボールに熱中していました。県大会の好成績が知られたせいか、近所の人がジャガイモを学校に差し入れてくれました。練習後に待っているのは、家庭科の先生や友だちが蒸したジャガイモ。塩で味付けしたのですが、すごくおいしくて、今も忘れられません。地域の人のありがたさ、温かさ

を覚えてもらった気がします。近ごろ、通学路や学校で子どもが犯罪に巻き込まれる事件が報じられます。なんと言おうと、子どもを言葉もありません。地域の中で、大切に育てられていれば、大人になつて、子どもに危害を加えるようなひどいことをする人もいなくなるだろうと思います。新年度は「ふれあい通学路推進事業」として、子どもたちが学校にはつらつと通えるような地域の通学路環境を整えていこうと、取り組んでいきます。まず地域の人から、新学年を迎えた子どもたちに声をかけていただきたいと思っています。

市長コラム 次回は6月15日号

朝の声かけ運動実施中 あいさつで心の安全

子どもたちに、まずは「おはよう」から声をかけてみませんか。

「あさつ」って何だろう

平成14年度中学生の主張inかながわ優秀賞作品 (現・江陽中学校三年・波多野真理さん)

わたしは、あいさつをできるだけするようにしている。でも、本当は苦手だ。なぜなら、あいさつをした後、返事が返ってくるか、不安な気持ちになるからだ。

あいさつは「キヤッチボール」に似ていると思う。ボールを投げて、受けとめてもらえるときと、受けとめてもらえないときがあるように、あいさつをして、返ってくるのと返ってこないときがある。あいさつが返ってこないとき、あいさつをしなければよかったと後悔したり、相手に対して怒りを感じたりする。しかし、あいさつが返ってきたときは、とてもうれしい。それによって、相手と自分の間に「親しみ」というかけ橋ができるからだと思う。もちろん、あいさつをかわしただけで、特別な関係になるわけではない。しかし、それがきっかけとなって、ちょっとした知り合いになることはたくさんある。例えば、わたしは今、マンションに住んでいる。名前は知らないが、エレベータ内であいさつをしたおかげで、声をかけてくれる住人が何人かいる。転校を繰り返したわたしにとって心強いことだ。(中略)

「あいさつ」って何だろう。「おはよう」と呼びかけて、「おはよう」と返ってくる。「オッス」と手をあげて、「オッス」と返ってくる。仲間同士の合い言葉。また、先生や少しだけの知り合いの人に「おはようございます」と言ったり、相手からは黙って軽く会釈が返ってくる。不思議な言葉。あいさつされて返してあげてしまった人も、心の中は、きつと前より明るくなっているはずだ。あいさつをかわして生まれる、人と人をつなぐ小さな「親しみ」というかけ橋、とてつもなく簡単な単語、でも言葉として言うのには勇気のいるあいさつ。みんなで元気な行動の中から、社会の一面を照らすような温かさが生まれてくるのではないと思う。二十一世紀を明るくするためのキーワードは、「あいさつ」にある。

美術館ワークショップクラブ 「湘南美術散歩」にご参加を

◇問い合わせ先 美術館(☎35-2111)

美術館で、湘南にまつわる作家や作品などについて学びます。▷期間 4月～平成17年3月(毎月第2土曜日、午後1時～5時) ▷対象 高校生以上の方、30人(先着順) ▷申し込み方法 はがきまたはファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号を記入し、美術館(〒254-0073西八幡1-3-3・☎35-2741・art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ

愛称は「くるりん」 リサイクルプラザ誕生



4月1日、平塚市リサイクルプラザがオープンします。この施設は、市内で収集した缶、びん、ペットボトル、プラクルを資源化するための機能（工場部門）と、ごみの減量化や資源化に関する情報を提供したり、環境学習などをするスペースを貸し出したりする啓発機能（啓発部門）を併せ持つ施設です。
◇所在地 四之宮7丁目3番5号
◇電話 51-5301 ◇ファクス 54-6530
◇問い合わせ先 環境管理課(内線2238)

●1日44.6トンの処理能力
建物の東側は、工場部門です。ここでは、収集したものを資源としてリサイクルするため、選別、圧縮などをし、それらを業者に渡すまでの一定期間保管します。処理能力は、1日5時間で44.6トンです。

●環境の学習ができます
建物の西側は、啓発部門です。ここには、研修室や会議室、体験室があり、環境の学習ができます。利用時間は午前9時から午後9時までです。土・日曜日、祝日も利用できます(年末年始は休み)。

◇利用方法 電話で空き状況を確認のうえ、リサイクルプラザへ利用申込書を提出してください。申し込みは、利用日の3か月前から受け付けます(先着順)。

◇申し込みが必要な施設

- 研修室 環境に関する研修や講演会などに利用できます。定員約50人。プロジェクター、ビデオ、DVDなどの視聴覚装置があります
- 会議室 環境に関する研修や講演会などに利用できます(和室)。定員約30人。テレビやビデオがあります。
- 体験室 紙すきなどの体験ができます。

●家具を再生し、販売します
プラザ部門にある再生工房では、不用になって出された家具を再生します。再生した家具は、展示コーナーに並べ、期日を決めて販売します。

●愛称は「くるりん」
ごみ問題に関心をもち、施設に親しんでいただくこと、昨年9月に平塚市リサイクルプラザの愛称を募集しました。応募総数172点の中から、真壁昌子さん(花水台)、宮代昭信さん(平塚3丁目)、山本正則さん(東真土4丁目)の応募作品「くるりん」が選ばれました。

●こうなります。4月からの収集日●

地区名	町名	燃せるごみ	燃せないごみ	資源再生物	ペットボトル	プラクル
崇善南・崇善中央	紅谷町、宝町、錦町、明石町、宮の前、見附町	月・水・金曜日	第1・3火曜日	第2・4火曜日	木曜日(4/1は収集なし)	木曜日(4/1は収集なし)
崇善北	立野町、追分、浅間町、宮松町	月・木曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日	水曜日	水曜日
港	高浜台、夕陽ヶ丘、代官町、久領堤、札幌町、幸町、千石河岸	月・木曜日	第1・3火曜日	第2・4火曜日	水曜日	水曜日
富士見・南原	平塚1〜5丁目、桜ヶ丘、上平塚、達上ヶ丘、諏訪町、富士見町、中里、豊原町、南原1〜4丁目	月・木曜日	第1・3金曜日	第2・4金曜日	水曜日	水曜日
花水・なでしこ	虹ヶ浜、龍城ヶ丘、桃浜町、八重咲町、松風町、袖ヶ浜、董平、花水台、黒部丘、撫子原、唐ヶ原	月・木曜日	第2・4金曜日	第1・3金曜日	水曜日	水曜日
土屋・金目	北金目、南金目、真田、片岡、広川、千須谷、土屋	火・金曜日	第1・3月曜日	第2・4月曜日	水曜日	水曜日
旭南	万田、高根、高村、山下、出縄	火・金曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日	水曜日	水曜日
旭北・吉沢	公所、根坂間、日向岡1・2丁目、纏、河内、徳延、上吉沢、下吉沢、めぐみが丘1・2丁目	火・金曜日	第2・4水曜日	第1・3水曜日	木曜日(4/1は収集なし)	木曜日(4/1は収集なし)
金田・岡崎・豊田	寺田縄、入野、長持、飯島、中原下宿、岡崎、ふじみ野1・2丁目、豊田本郷、北豊田、豊田平等寺、南豊田、豊田打間木、豊田小嶺、豊田宮下、東豊田	火・金曜日	第2・4木曜日	第1・3木曜日	水曜日	水曜日
真土・四之宮・八幡	西真土1〜4丁目、東真土1〜4丁目、西八幡1〜4丁目、東八幡1〜5丁目、四之宮1〜7丁目	月・木曜日	第1・3水曜日	第2・4水曜日	火曜日	火曜日
松原	老松町、八千代町、天沼、堤町、長瀬、中堂、榎木町、馬入本町、須賀、馬入	月・木曜日	第1・3金曜日	第2・4金曜日	水曜日	水曜日
大神・田村・横内・城島	大神、吉原、田村1〜9丁目、横内、大島、小鍋島、下島、城所	火・金曜日	第2・4月曜日	第1・3月曜日	水曜日	水曜日
中原・松が丘・新町	御殿1〜4丁目、中原1〜3丁目、東中原1・2丁目、新町、大原	月・木曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日	水曜日	水曜日



プラクル収集。大神地区で試行中

驚きましたよ。自分の家から出す「燃せるごみ」の量が半分になったんですから。地域の状況を見ると、ペットボトルの出し方が変わったので、まだ、ラベルが多いですけど、回を重ねるごとに新しい収集方法に慣れてくると思います。出す日に分別するのではなく、普段からごみ箱を二つ用意して分別すること。それがプラクル分別のコツですね。

プラクルプラザのオープンにより、缶以外の鉄類の搬入先が分かります。このため、四月から、缶以外の鉄類は、缶専用のコンテナに入れず、缶専用のコンテナのそばに置いて出してください。

缶以外の鉄類も分けて

プラクルの資源化収集に伴い、四月からペットボトルのラベルとふたの出し方と収集日が変わります。ペットボトルは「燃せるごみ」に出すのではなく、「燃せないごみ」に出すようになります。

収集日が増えます

現在、ペットボトルは月一回収集していますが、四月からは週一回の収集になります。ペットボトルの収集日や集積所は、プラクルと同じです。ただし、ペットボトルは「燃せるごみ」ではなく、「燃せないごみ」に出すようになります。

ペットボトルの出し方が変わります。

プラクルとペットボトルの集積所は同じですが、その中で「燃せるごみ」と「燃せないごみ」のマークをつけた看板を設置して、分別して出すようになります。

収集できないもの

●収集できないプラスチック類は、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのラベルは、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのふたは、燃せないごみに出してください。

リサイクル

●プラクルはどのようなものにもリサイクルされるのですか。●ペットボトルの材料は、化学処理を使うガスや油の原材料にならないうえにリサイクルされます。



●プラクルはどのようなものにもリサイクルされるのですか。●ペットボトルの材料は、化学処理を使うガスや油の原材料にならないうえにリサイクルされます。

●収集できないもの。●収集できないプラスチック類は、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのラベルは、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのふたは、燃せないごみに出してください。

●収集できないもの。●収集できないプラスチック類は、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのラベルは、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのふたは、燃せないごみに出してください。

4月1日、市役所の窓口が変わります。

総合計画の第3次実施計画のスタートにあわせ、4月1日から市の組織を改めます。新しい組織により、安心・安全のまちづくりなど新たな行政課題に取り組み、より効率的な行政運営を進めていきます。

- 新しくできる部
 - 防災体制の充実や防犯、交通安全対策など、安全に関する施策を総合的に進めるため、防災安全部を設置します。防災安全部には防災課(消防庁舎2階)と市民安全課(東附属庁舎2階)があります。
- 新しくできる課(室)や担当
 - [安全] 防犯対策、交通安全対策.....市民安全課(東附属庁舎2階)
 - [くらし] 消費生活相談.....市民活動課消費生活担当(JAビルかながわ2階)
 - [税金] 納税相談、税務施策の推進.....市税総務課(本庁舎1階)
 - [環境] 公害の調査分析・監視測定.....環境保全課(新館3階)
 - [環境] 一般廃棄物処理施設の整備計画.....環境政策課廃棄物対策担当(新館3階)
 - [環境] し尿収集、害虫駆除、犬の登録.....環境業務課衛生担当(新館2階)
 - [福祉] 障害者福祉行政の推進.....障害福祉課庶務担当(本庁舎1階)
 - [まちづくり] 市民協働による自治基本条例の制定...まちづくり政策室(本庁舎3階)
 - [まちづくり] 花と緑のふれあい拠点の整備.....農産課花と緑のふれあい拠点整備担当(豊原分庁舎2号館2階)
 - [まちづくり] 都市政策などの施策の推進.....都市政策課都市政策担当(本庁舎4階)
 - [庁舎] 庁舎建設の調査・研究.....行政総務課庁舎建設準備担当(本庁舎3階)
 - [公園] 馬入ふれあい公園の管理.....馬入ふれあい公園管理事務所(新館2階)
 - [スポーツ] スポーツ施設の管理.....スポーツ課施設担当(平塚球場内)

●統合などをする課・担当

現在	統合先など
総務課庶務担当	行政総務課庶務・文書担当(本庁舎3階)
総務課文書法制担当	行政総務課法制担当(本庁舎3階)
市民税課普通徴収担当	市民税課個人市民税担当(本庁舎1階)
市民税課特別徴収担当	市民税課課税担当(本庁舎1階)
納税課	市民税課課税担当(本庁舎1階)
青少年課びわ青少年の家担当	青少年課青少年育成担当(青少年会館)
環境管理課廃棄物・美化推進担当	環境政策課廃棄物対策担当(新館3階)
環境管理課環境衛生担当	環境業務課衛生担当(新館2階)
建設総務課調整担当	都市政策課都市政策担当(本庁舎4階)
建設総務課契約担当	管財契約課契約担当(西附属庁舎2階)
水政課水辺担当と海浜担当	水政課水辺・海浜担当(本庁舎4階)
交通安全課	市民安全課(東附属庁舎2階)

●名称が変わる部・課

現在の名称	新しい名称
都市計画部	都市政策部
総務課	行政総務課
管財課	管財契約課
産業推進課	産業政策課
市民活動推進課	市民活動課
都市計画課	都市政策課

◇排出方法 冷蔵庫と同様に、購入した販売店や買い換えをする販売店にリサイクル料金などを添えて引き渡してください。◇リサイクル料金 4月1日までに製造業者から発表されます。◇排出者控を確認 家電リサイクル法により、小売業者に廃家電のリサイクルを依頼した場合には、家電リサイクル券「④排出控」を受け取り、指定取引場所へ引き渡されていることをご確認ください。

あなたの声を生かします
市長への手紙 郵送料市負担の手紙。公民館などにあります。
なでしこファクス 送信料市負担のファクス。番号は0120-7045898
※問い合わせ先 市民情報・相談課(21-8764)

- 市民相談室 (市役所1階) ☎21-8764
- ◇人権 3月16日(火)、4月6日(火)13時~16時
 - ◇行政 4月6日(火)13時~16時
 - ◇一般法律(予約制)毎週水・木曜日13時~16時
 - ◇登記・供託・測量 4月9日(金)13時~16時
 - ◇住宅(新・改築) 3月16日(火)13時~16時
 - ◇発明・考案・特許 4月12日(月)10時~16時
 - ◇下請け取り引き 3月15日(月)、4月19日(月)13時30分~16時
 - ◇年金・社会保険・労災 4月13日(火)13時~16時
 - ◇外国籍市民 スペイン語相談は毎月第1・3水曜日9時~12時、ポルトガル語相談は毎月第2・4水曜日9時~12時
 - ◇建築設計・耐震・バリアフリー 3月15日(月)、4月19日(月)13時~16時

- 消費生活センター (JAビルかながわ2階) ☎21-7530
- ◇来所・電話 毎週月~金曜日9時30分~16時
- 福祉会館 ☎33-2333
- ◇法律(予約制) 4月3日(火)13時30分~15時30分
 - ◇生活支援・ボランティア 毎週月~金曜日8時30分

- 市民相談
- 子ども教育相談センター (崇善小学校北側) ☎36-6013
- ◇来所 毎週月~金曜日10時~15時(来所相談は予約制)
- 療育相談室 (福祉事業センター) ☎・FAX32-2738
- ◇子どもの発達・発育の相談 毎週月・水・金曜日10時~15時(来所相談は予約制)
- 保健福祉総合相談 (市役所1階) ☎21-8779
- ◇来所・電話 毎週月~金曜日8時30分~17時
- 労働相談 (勤労会館) ☎32-3355
- ◇来所・電話(勤労者・事業主対象) 4月8日(木)13時~16時

- ヘルスアップ相談 (保健センター) ☎34-0311
- ◇来所(予約制・生活習慣病などの相談) 3月23日(火)、4月14日(水)の13時~15時と4月6日(火)9時30分~11時
- 手話案内相談 (市役所1階 障害福祉課) FAX35-5770
- ◇FAX 毎週金曜日9時~12時30分

- 子育て支援センター (豊田分庁舎) ☎・FAX34-9076
- ◇子育ての相談・情報提供 月・火・水・金曜日9時30分~16時
- 子ども教育相談センター (崇善小学校北側) ☎36-6013
- ◇来所 毎週月~金曜日10時~15時(来所相談は予約制)
- 療育相談室 (福祉事業センター) ☎・FAX32-2738
- ◇子どもの発達・発育の相談 毎週月・水・金曜日10時~15時(来所相談は予約制)
- 保健福祉総合相談 (市役所1階) ☎21-8779
- ◇来所・電話 毎週月~金曜日8時30分~17時
- 労働相談 (勤労会館) ☎32-3355
- ◇来所・電話(勤労者・事業主対象) 4月8日(木)13時~16時

家電リサイクル法の対象品目に追加 「家庭用電気冷凍庫」もリサイクル

◇問い合わせ先 環境管理課(内線2238)

分別、そしてリサイクル。はじめよう！一人の大きな力から変わる収集、減らすごみ。

洗いは、回収までお任せください。プラクルQ&A

洗いは、回収までお任せください。プラクルQ&A

昨年1月から、市内の公民館や自治会館などで、プラクルの資源化収集についての説明会を開催しています。その中で寄せられたご質問にお答えします。環境業務課 ☎21-8764(ご相談ください)。

洗いは、回収までお任せください。プラクルQ&A

●マイネースのチューナーなどは、中身が洗いにくいものは、切ったり、破いたりして構いません。チューナーなどは、切った中身を洗って構いません。汚れが取れます。汚れがあるものは、一度洗って構いません。



汚れが落ちにくいものは、切ってふき取ってください。

出し方

●プラクルとペットボトルの集積所は同じですが、その中で「燃せるごみ」と「燃せないごみ」のマークをつけた看板を設置して、分別して出すようになります。

収集できないもの

●収集できないプラスチック類は、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのラベルは、燃せるごみに出してください。●ペットボトルのふたは、燃せないごみに出してください。

リサイクル

●プラクルはどのようなものにもリサイクルされるのですか。●ペットボトルの材料は、化学処理を使うガスや油の原材料にならないうえにリサイクルされます。



狂犬病の予防注射

生後91日以上の犬を対象に予防注射をします。お近くの会場で受けてください。会場へは、首輪をしっかりとつけ、犬を押さえられる方が連れて来てください。最寄りの会場で注射できない場合には、動物病院でもできます。

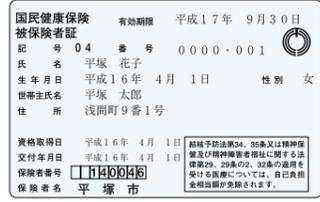
- ▶持ち物 通知書(はがき) 愛犬手帳(初めて登録する場合は不要)
- ▶料金 登録済みの犬…3,220円 初めて登録する犬…6,220円

※は午後3時まで

時間	午前9時30分～11時30分	午後1時30分～2時15分	午後2時45分～3時30分
4月8日(木)	馬入公園	伊勢山公園	ひじみ野第三公園
9日(金)	田村宮の前公園	真土大塚山公園※	
12日(月)	旭北公民館	松風公園	南原公民館
13日(火)	城島公民館	月見公園	四之宮公園
14日(水)	大野公民館	四十瀬川公園	八幡公民館
15日(木)	大神公民館	万田公園	吉沢公民館
16日(金)	三島公園(須賀公民館北)	旭第一公園	大久保公園
19日(月)	金田公民館	岡崎公民館	山王山公園
20日(火)	豊田公民館	真田神社	五領ヶ台公園
21日(水)	なでしこ公園	徳延公園	土屋スポーツ広場
22日(木)	横内公民館	桃浜公園	中原公民館
23日(金)	金目公民館	見附台公園	須賀夕映公園

犬の登録や予防注射の情報は、市のホームページからもご覧になれます。

環境管理課(内線2242)



国民健康保険被保険者証(一般用)

カード化します

四月一日から国民健康保険被保険者証をカード化します。新規加入と異動の手続きをする方には、一人一枚の「被保険者証カード」を発行します。そのほかの方は、次回の被保険者証更新時(平成十七年十月)にカード化します。

お問い合わせは、保険年金課(☎21-8775)へ。

健康福祉

介護保険の臨時認定調査員を募集

▶対象 介護支援専門員(ケアマネジャー)の資格がある方

▶勤務日時 週1日、午前9時～午後4時30分

▶賃金 時給一千八百円(予定)

▶募集人数 8人程度

▶面接試験日時 3月25日(木)午前9時～11時

▶お申し込みは、三月二十四日(水)までに介護保険課(市役所東附属庁舎二階・内線2153)にある申込書を同課へ。※受け付けは、日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時

国民年金学生納付特例制度のご利用を

学生でも二十歳以上であれば国民年金に加入しなければなりません。所得のない学生の方は、在学期間中の国民年金保険料を社会人になってから納めることができる「学生納付特例制度」

家族介護慰労金を支給します

要介護認定を受けている方を在宅で介護している家族に慰労金を支給します。▶対象 次の要件をすべて満たす方

- ①平塚市に住居登録がある
- ②市民税非課税世帯
- ③要介護4または5の方と同居し、在宅で介護している(3か月未満の入院は可)
- ④過去1年間に介護保険料を納付している

119の健康相談

心の悩みや病気などでお困りの方とその家族を対象に専門医が相談をお受けします(予約制)。

▶日時 3月25日(木)午後1時30分～3時45分

▶会場 県平塚保健福祉事務所

お申し込みは、県平塚保健福祉事務所保健予防課(☎32-0130)へ。

特別

申請は毎年必要で、平成十六年度の申請を四月一日(木)から受け付けます。学生証と年金手帳をお持ちになり保険年金課(市役所一階②番窓口)で手続きをしてください。

お問い合わせは、保険年金課(☎21-8775)へ。

介護保険運営協議会 傍聴できます

傍聴を希望する方は、午後一時までに会場にお越しください。

お問い合わせは、保健センター(☎34-0311)へ。

身体障害者の補装具などの相談

身体障害者手帳と印をお持ちになり、本人が直接来場ください。会場は、県平塚合同庁舎です。

◆補装具相談(車いす以外) ▶日時 4月23日(金)、5月28日(金)、6月25日(金)、午後1時～2時

◆車いす相談 ▶日時 5月28日(金)午後2時30分～3時

お問い合わせは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

ヘルシー体験教室

☆楽しくウォーキング(生活習慣病と腰痛・肩こり予防)

健康づくりのための運動は、体が「ちょっときつい」程度がおすすです。ウォーキングなら、息が少しはずむ速さです。いきいき生活を始めるきっかけとして、ぜひ、ご参加を。

▶日時 4月26日(月)午後1時30分～3時

▶会場 保健センター

▶定員 30人(先着順) ▶持ち物 運動服、運動靴

お譲りします 不用品登録情報

▶問い合わせ先 市民活動推進課(内線2263)

◆譲ってください A型ベビーカー、B型ベビーカー、三輪車、浜岳中学校ジャージ(M・L)、テレビ、足踏みマシン、電動マシン、電子ピアノ、大人用三輪車、2段ベッド、パン焼き器

◆譲ります ①有料 男子の子用洋服(新生児～90cm)、女の子用洋服(新生児～90cm)、ベビーベッド、ランドセル(黒・赤)、木製学習机、生ごみ処理機、体重計、ガスコンロ(都市ガス用)、コンボ ②無料 五月人形、ママコート、ベビー布団一式、ランドセル(黒)、エアウォーカー、ストーブガード、漆器のおわんセット、ダブルベッド、マタニティウェア

◎不用品の登録やあっせんは、電話などで受け付けます(先着順)。受け付けは、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時までです。不用品登録情報は、市のホームページでもご覧いただけます。交渉は当事者同士でお願いします。登録は3か月間有効。

母子健康手帳の内容が一部変わりました

平成十四年七月から平成十六年一月までに発行した母子健康手帳の内容が一部改正されました。保健センターで「改正のお知らせ」をお配りしています。

◆改正内容

- ①幼児身長体重曲線(44ページ・45ページ)の変更
- ②予防接種を受ける時期(52ページ)の麻しんと風しんの望ましい時期の変更
- ③麻しん：生後12か月～15か月
- ④風しん：生後12か月～36か月
- ⑤神経芽細胞腫検査(20ページ)の削除

お問い合わせは、保健センター(☎34-0311)へ。

地域福祉計画策定委員会を傍聴しませんか

市民のだれもが自立した生活を送れる総合的なサービス体制をつくるための計画を策定しています。

▶日時 3月18日(木)午後1時30分～4時

▶会場 教育会館

▶定員 10人(先着順)

お申し込みは、福祉政策課(内線2151)へ。

元気に行きましょう 健康教室

お問い合わせは、電話で保健センター(☎34-0311)へ。

ヘルシー体験教室

☆楽しくウォーキング(生活習慣病と腰痛・肩こり予防)

健康づくりのための運動は、体が「ちょっときつい」程度がおすすです。ウォーキングなら、息が少しはずむ速さです。いきいき生活を始めるきっかけとして、ぜひ、ご参加を。

▶日時 4月26日(月)午後1時30分～3時

▶会場 保健センター

▶定員 30人(先着順) ▶持ち物 運動服、運動靴

暮らし快適メモ <最終回>

身に覚えのない架空の請求を受けたら…

平塚市消費生活センターに寄せられる相談のうち、全体の約4割が「全く身に覚えがない請求を受けた」という架空の請求に関するもので、いまだに減少する気配がありません。

債権回収業者と名乗ってはがきやメールなどにより一方的に請求書を送りつけ、「入金がない場合には、自宅や勤務先へ回収に出向く」など、不安を感じさせる文言が書かれています。請求書を受け取った人の中には、「勘違いして支払ってしまった」「かかわりたくなくて支払ってしまった」という相談もあります。身に覚えのない請求を受けた場合には支払ったり、記載されている業者に連絡したりせず無視してください。

消費生活センター(☎21-7530)

消費生活相談 毎週月～金曜日・午前9時30分～午後4時/消費生活センター(JAビルかながわ2階、4面市民相談欄参照)

中村絃子 ピアノリサイタル

世界的なピアニスト中村絃子が奏でる名曲の数々をお楽しみください。

日時 6月18日(金) 午後6時30分開演

会場 市民センター

曲目 ベートーベン ピアノソナタ「悲愴」、ショパン 「革命」・「別れの曲」ほか

入場料 3,000円(全席指定)

チケットは、4月4日(日)午前10時から市民センター、ヤンレイ(ラスカ5階)、ヨネザワ楽器で発売。

文化財団(☎32-2237)



桜の見ごろは3月中旬～4月上旬 湘南平のお花見は公共交通機関で

◇問い合わせ先 みどり公園課(内線2716)

桜の開花時期が近づいてきました。湘南平ではソメイヨシノや山桜など、約2,000本の桜が咲きそろう。この時期の湘南平は、毎年多くの花見客でにぎわい大変混雑します。湘南平へのお出掛けは、公共交通機関をご利用ください。

▶バス 平塚駅北口⑩番線「湘南平」行き、終点下車

情報館

平塚市役所 〒254-8686 浅間町9-1 ☎23-1111・35-1111

◆原付バイク・軽自動車の廃車手続き忘れずに

盗難に遭うなどして実際に所有していかなくても、廃車の手続きをしないと平成十六年度の軽自動車税の課税対象になります。廃車する車両をお持ちの方は、三月三十一日(水)までに廃車

手続を済ませてください。また、盗難などの場合は、所定の手続きが必要ですので、お問い合わせください。百二十五CC以下の原付バイクやトラクターなどの小型特殊自動車の廃車は、市民税課(市役所一階⑧番窓口)に届け出てください。

▽持ち物 ナンバープレート、標識交付証明書、印そのほかの二輪車や軽自動車の廃車は、必要書類を確認し、次の場所での手続きをしてください。

▽二輪車(250CCを超えるもの)：湘南自動車検査登録事務所東豊田369-10 ☎54-89008

まもなく全校を認定 わかば環境ISO

平塚市では、平成十四年四月から市内の幼稚園と小・中学校を対象とした「わかば環境ISO」(学校版環境ISO)に取り組んでいます。これは、学校ぐるみで、環境にやさしい生活を実践して、平らうつこうもので、平

▽利用期間 4月1日～平成十七年3月31日の設定した日の共用時間内

◆大野子ども家「見守る人」を募集します

◆青少年会館で子ども教室を開催します

◆平塚競技場の年度会費を募集します

環境博士



活の中で、「使用していない教室などの蛍光灯は消す」「水の無駄使いはしない」など、日常的に取り組む内容のほか、地域の清掃活動をしたり、給食の残りや落ち葉をたい肥にして再利用したりするなど、取り組みメニューを決めて計画的に実行しています。



◆3月納期の市税・手数料

◆市街地調整区域の建築形態制限が変わります

◆松原公民館から生中継

◆栄養士嘱託員を募集

2004湘南ひらつか ルネッサンスまつり
「平塚の文化や文芸の伝承」をテーマに、様々なイベントを開催します。
日時 3月27日(土) 28日(日)
会場 駅北口中心商店街(公園通り、紅谷パールロードほか)
内容 27日：フリーマーケット、園芸コーナー、陶器市ほか、28日：ふれあい動物園、交通安全コーナー、消防車・起震車体験コーナー、仮面ライダー555ショー(午後1時と2時30分・紅谷町まちかど広場<さくら銀行跡地>)ほか
商業観光課 ☎35-8107

◆定期監査(平成十五年)の予算の執行など財務に関する事務
◆松原公民館から生中継
地域の歴史やサークル活動などを紹介する「みんなのテレビ」平塚発・まち探検「ケーブルテレビ湘南チャンネル2CH」を松原公民館から生中継します。
◆放送回時 3月27日(土)午後2時～2時45分
お問い合わせは、広報課 ☎21-8761へ。

◆栄養士嘱託員を募集
対象は、昭和28年4月2日～昭和56年4月1日に生まれ、管理栄養士の資格がある方です。
◆職務内容 ①給食管理業務など②公衆栄養の相談と指導など
◆勤務日 ①週3日、午前7時～午後3時30分と午前8時30分～午後5時の二交代
◆雇用条件 雇用期間は1年度以内(更新あり)。社会保険加入、期末勤労手当相

「ひらつか天城山荘」空き状況
◇申し込み ひらつか天城山荘
※申し込みは4か月前から受け付け
・電話 0558-87-1050
・FAX 0558-87-0557
・所在地 〒410-3216静岡県田方郡天城湯ヶ島町上船原1120-1
・1泊2食諸税込み、大人5,820円・子ども5,140円(一般室)から
X印 満室 △印 早めに申し込みを ○印 まだ余裕がある 休印 休館日(平成16年3月8日現在)

感動のドラマは 燃えろ!湘南ベルマーレ
平塚競技場で
3月20日(祝) 平塚競技場 14:00~
湘南 vs 横浜FC
4月3日(土) 平塚競技場 14:00~
湘南 vs 札幌
◆主なチケット販売所
ベルマーレクラブショップ(大神)
梅屋(本館1階)
総合公園管理事務所 サクラ書店各店
神奈中駅前サービスセンター
◆座席・前売り料金
ブロック席 2,200円
サポーターズ席 1,700円
ユース席 700円
(小・中学生、高校生対象)

市民休養の郷 天城湯ヶ島町が「伊豆市」に
4月1日から静岡県天城湯ヶ島町が周辺3町(修善寺町、土肥町、中伊豆町)と合併して「伊豆市」になります。これに伴い、市民休養の郷「ひらつか天城山荘」の所在地も「〒410-3216静岡県伊豆市上船原1120-1」に変わります。引き続きみなさんのご利用をお待ちしています。

赤ちゃんの健康メモ



●保健センター
・中里34-17
・☎34-0311

バス 平塚駅北口⑥番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円 ※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

4月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れず。

母親父親教室

【前期 妊娠6か月までの方】

- 5日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 12日(月)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養〈予約制〉

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 19日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 30日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふろ

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】ご自宅で、妊娠中の健康

管理や新生児に関する相談をお受けします〈予約制〉。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。
◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【ここに相談】

生活、食事の相談。
◇受け付け 14日(水)、28日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【個別健康診査】医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象(満4か月～5か月未満)



平成15年7月24日生まれ (松風町) **比企朱智ちゃん**



平成15年7月9日生まれ (纏) **高橋孝欧ちゃん**



平成15年4月24日生まれ (上吉沢) **坂間一成ちゃん**

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町)

赤ちゃんのステージ



平成15年6月14日生まれ (見附町) **藤井旭ちゃん**



平成15年6月10日生まれ (礼場町) **大宮毬音ちゃん**



平成15年5月20日生まれ (万田) **山本彩太ちゃん**

★応募写真はケーブルテレビ2ch「くすのきTime」で紹介しています(1人1回・掲載写真は除く)。

◇8～10か月児対象(満8か月～11か月未満)

【集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。

◇1歳6か月～1歳7か月児対象

- 6日14年9月1日～10日生
- 13日14年9月11日～20日生
- 20日14年9月21日～30日生

◇3歳2か月児対象

- 8日13年2月1日～10日生
- 15日13年2月11日～20日生
- 22日13年2月21日～28日生

【歯科健康診査〈予約制〉】

歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。
◇2歳1か月児対象

- 14日(水)午後1時30分～2時30分

●22日(木)午前9時30分～10時30分

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

- 3～5か月児対象、28日(水)午後1時30分～3時

【もぐもぐ離乳食教室】

- 7～8か月児対象、2日(金)・16日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

- 9～12か月児対象、8日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

- 1歳1か月～1歳5か月児対象、27日(火)午前10時30分～11時30分

子育て教室

お子さんと一緒に学ぶ体験教室です〈予約制〉。

【すくすく子育て教室】

- 5～6か月児対象。赤ちゃんの病気と育児・遊び方など。
- 7日(水)午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

- 12か月～1歳3か月児対象。歯の手入れ方法を学びます。
- 6日(火)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

- 2歳児対象。時間は午前10時30分～11時30分です。

●9日(金)楽しい食事と好き嫌い

- 16日(金)むし歯予防とブラッシング実習

平塚写真スケッチ



体にしみ込む出世汁

三月六日、崇善公民館まつりを訪れた。人々を集めていたのは、およそ二百人に振る舞われた「宿場出汁」。出汁は、江戸時代、平塚宿で旅籠を営んでいた笹尾家に代々伝わっていたもので、徳川家康が出世したときに、そのお祝いの席に出されたといわれている。具には、焼き豆腐、ふき、そら豆、たけのこ、大根が使われていた。その五品に自身魚のツミレを加えて現代風に再現したのが「宿場出汁」だ。

出世には、昇進という意味のほかに、世の中に認められるという意味がある。人は、だれかに認められることで自分の存在を知ることが出来る。でも、多くの友と離れる季節、ふと孤独を感じる時がある。認めてくれていた人たちは遠ざかっていってしまうのだろうか。

離れても、忘れなければそばにいる。共に歩んだ人たちの顔を浮かべながら口にした出世汁が、からっぽの体にゆっくりとしみ込んでいった。

(広報課)

ふるさとの歴史

千須谷の出羽三山供養塔

▶最終回◀

この供養塔には「かないみち いつみみち」と刻まれ、金目観音と飯泉観音への道標も兼ねていました。



思いを伝えていくには

平塚市には、出羽三山供養塔が八基あります。出羽三山とは、山形県にある月山、湯殿山、羽黒山のことで、古くから信仰の霊場として知られています。市内の八基は、いずれも江戸時代(寛政二年(一七九〇年)から天保十二年(一八四一年)まで)に造立されています。

それにしても、徒歩が主な交通手段であった時代に、遠く出羽の国まで赴いた理由は何なのでしょう。文化三年(一八〇六年)に造立された千須谷の出羽三山供養塔には、造立のきっかけが次のように伝承されています。

千須谷村は水田の多くが谷戸にあり、日照りが続くと苗が植えられなくなることもあり、困り果てた村人は、代表者三名を出羽三山へ送りました。三山参りをした三名は、御神水で濡らした手ぬぐいを「乾かさないうに」と山伏から授けられます。それを守り、三名が帰村すると雨が降り始めました。そして、感謝した村人が、この供養塔を造立したというのです。

千須谷村ではその後、干ばつが続くと供養塔の前にゴザを敷き、雨ごい念仏を唱えるようになりました。この雨ごい念仏は近年まで行われていました。

石仏や石塔は、何かしらの思いがあって造立されます。しかし、時代が変わると造立の目的がはっきりしなくなる場合もあります。そのためにも、古老の話に耳を傾け、伝承を記録していくことは大切です。歴史遺産は、それにより、価値がいつそう高まるのです。

▽担当 社会教育課(☎35-8130)

※4月15日号からは「ひらつか図鑑」を連載します。